

Mizuho Daily Market Report

2024/5/20

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	155.83	155.65	+0.26	▲0.13
EUR	1.0858	1.0869	+0.0002	+0.0098
AUD	0.6663	0.6693	+0.0014	+0.0089
SGD	1.3464	1.3450	▲0.0010	▲0.0096
CNY	7.2220	7.2243	+0.0029	▲0.0026
MYR	4.6820	4.6877	+0.0047	▲0.0520
THB	36.22	36.21	+0.06	▲0.52
IDR	15963	15955	+30	▲90
PHP	57.63	57.62	+0.14	+0.19
INR	83.39	83.33	▲0.17	▲0.17
VND	25447	25449	▲1	▲3

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.420%	+4.5 bp	▲7.6 bp
日本(10年)	0.949%	+2.2 bp	+3.7 bp
ユーロ圏(10年)	2.515%	+5.5 bp	▲0.2 bp
オーストラリア(5年)	3.892%	+1.2 bp	▲12.5 bp
シンガポール(5年)	3.176%	+1.8 bp	▲6.4 bp
中国(5年)	2.124%	▲1.0 bp	▲2.3 bp
マレーシア(5年)	3.673%	+0.0 bp	▲6.1 bp
タイ(5年)	2.463%	▲1.2 bp	▲5.6 bp
インドネシア(5年)	6.855%	+0.6 bp	▲9.2 bp
フィリピン(5年)	6.280%	▲0.6 bp	▲18.6 bp
インド(5年)	7.089%	+1.3 bp	▲3.8 bp
ベトナム(5年)	2.160%	▲2.0 bp	▲1.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	40,003.59	+0.3%	+1.2%
N225(日本)	38,787.38	▲0.3%	+1.5%
STOXX50(ユーロ圏)	5,064.14	▲0.2%	▲0.4%
ASX(オーストラリア)	4,584.23	▲0.2%	▲0.0%
FTSE(シンガポール)	3,313.48	+0.3%	+0.7%
SSEC(中国)	3,154.03	+1.0%	▲0.0%
SENSEX(インド)	73,917.03	+0.3%	+1.7%
JKSE(インドネシア)	7,317.24	+1.0%	+3.2%
KLSE(マレーシア)	1,616.62	+0.3%	+1.0%
PSE(フィリピン)	6,618.69	▲0.1%	+1.6%
SETI(タイ)	1,382.68	+0.4%	+0.8%
VNINDEX(ベトナム)	1,273.11	+0.3%	+2.3%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	293.75	+1.3%	+1.5%
金	2,415.22	+1.6%	+2.3%
原油(WTI)	80.06	+1.0%	+2.3%
銅	10,597.85	+2.5%	+7.1%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	152.60	—	156.50
EUR/USD	1.0740	—	1.0950
AUD/USD	0.6490	—	0.6790
USD/SGD	1.3390	—	1.3680
USD/CNY	7.1950	—	7.2480
USD/INR	4.6260	—	4.8050
USD/THB	35.90	—	37.40
USD/IDR	15880	—	16200
USD/PHP	55.90	—	58.00
USD/INR	82.30	—	83.70
USD/VND	25,000	—	26,000

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は155円台半ばでオープン。アジア時間午前には日銀の国債買い入れが減額されなかったことを受け、市場は円売りで反応。155円台後半まで上値を伸ばし、その後は材料に乏しい中、高値圏でもみ合い海外時間に渡った。アジア通貨は総じて軟調に推移。ドル高を受けアジア通貨は対ドルで小幅に下落した。

海外時間のドル円は欧州時間、特段の材料もなく155円台後半で推移し、米州時間へ。米州時間午前にかけてはドル売りが先行し、155円台前半まで下落。その後は売り一巡となった事や、パウマンFRB理事が「インフレ抑制における進展が停滞すれば、追加利上げに踏み切る用意がある」等との発言が伝わると、買い戻しが入り、155円台半ばまで戻す。その後もじりじりと値を戻す展開が続き、155円台半ばでクローズ。

【金利】

米金利市場は、長期を中心に上昇し、金利カーブはスティープ化。指標発表が少なく材料難のなか、利下げ観測が強まる一方で、FED要人の高インフレに慎重となる発言などを受けた売りもあり、前日の流れを引き継いだ形で金利上昇となった。

【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。先週からのドル売りの流れも一服しつつあり、また先週金曜日にはパウマンFRB理事のタカ派なコメントもある中、ドル円は底堅い動きを予想。

【本日の予定】

(日本) 3月 第3次産業活動指数
(日本) 物価連動債(10Y)
(アジア) 1Q シンガポール GDP(確)
(アジア) 1Q インドネシア 国際収支・経常収支
(アジア) 1Q タイ GDP
(アジア) 4月 フィリピン 総合国際収支
(アジア) 4月 マレーシア 貿易収支
(アジア) 中国 LPR(1Y、5Y)
(アジア) 台湾 新総統就任式
(欧州) 3月 西 貿易収支
(欧州) 4月 独 PPI
(欧州) 5月 英 ライトムーブ住宅価格
(欧州) 休場 スイス
(米国) ハーフFRB副議長講演
(米国) ホスティック・アトランタ連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。